

## 令和3年度第1回富里市産業振興推進会議会議録

- 1 日 時 令和3年6月18日（金）午後1時30分から午後3時
- 2 場 所 富里市役所分庁舎2階大会議室
- 3 出席者 （委員）※順不同、敬称略  
小川加苗、秋元和子、寒郡茂樹、根本実、原幸司、田島晃一、  
延原利恵子、高橋益枝  
（アドバイザー）  
中山健  
（事務局）  
経済環境部長、農政課長、商工観光課長、商工観光課事務局  
（有識者）  
なし  
傍聴人なし

### 〔会議次第〕

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 議 題
  - (1) 富里市産業振興ビジョンの進捗状況について
  - (2) 富里市観光振興アクションプランの進捗状況について
  - (3) その他
- 4 その他
- 5 閉 会

### 〔会議概要〕

- 1 開 会  
過半数以上の委員の出席により、富里市産業振興推進会議の運営に関する要綱第3条第2項の規定により会議は成立。

#### 【委員の異動】

選出区分「その他市長が必要と認める者（富里市議会総務建設常任委員長）」の異動により、高橋益枝委員となる。

任期：富里市産業振興基本条例第9条の第3項の規定に基づき、本日から前任者の残任期間

- 2 会長挨拶

(寒郡会長挨拶)

【議長選出】

要綱第3条第1項の規定に基づき、寒郡会長が議長となる。

3 【議題1】

会 長 「富里市産業振興ビジョンの進捗状況」について、事務局から説明をお願いします。

事務局 (資料により説明)

会 長 皆様方からご意見ご質問等あればと思いますがいかがでしょうか。

委員A 「富里市産業振興ビジョン年次報告書」5ページの基本戦略1「農業の振興(1)経営の安定化の支援」中の「輝け!ちばの園芸産地整備支援事業」というのは今年度も続いているのでしょうか。

事務局 今年度も継続しております。希望者もいらっしゃいます。

会 長 その他ありますでしょうか。

会 長 それでは私からひとつよろしいでしょうか。「富里市産業振興ビジョン年次報告書」35ページの基本戦略5「成田国際空港との共生・共栄(2)空港周辺地域との広域的連携」で「内閣府へ空港周辺市町の国家戦略特区提案による規制緩和の検討」という項目が出されておりますが、令和3年1月25日に千葉県から内閣府に国家戦略特区の申請がなされたわけですが、その中で土地利用の規制緩和や物流関係の人材の問題だとか、あるいは農業の規制緩和、ここらへんが入っているわけですが、この部分について「検討」ということだけに今なっておりますが、担当の企画課に、もうちょっと深掘りをしていただきたいなというのがあります。特にこの前、規制緩和についての勉強会等をさせていただきながら、どうも結論的には、国家戦略特区を取るのには非常に難しい、そのままいかないでしょうと。成田空港の国家戦

略特区を取るためには、成田空港周辺として農業振興を図らなければいけない。国家戦略特区周辺は農業地域なので、その部分非常に重要だということです。今、成田空港と農業をいかに結びつけるかということの色々考えているところですが、その中では今度、成田市にできる公設の市場を使った農林水産物の輸出というようなことを最終的には考えていかなければいけないということになります。特に農林水産省は5兆円の輸出を行わなければいけないと目標数値をたてておりまして、今1兆円しかないものを5兆円にするわけですから、成田空港が東日本の航空機で輸送する農林水産物の拠点になっていくと思います。その場合に富里市としては、農業振興策の中で、農家の方々のビジネスチャンスが増えると思うのですが、6次産業化であったり、農商工連携であったり、あるいは果実等、肉牛等が売れるのかだとか、その物流の拠点であったりとかそういうことが色々出てくると思います。そういったことを現状の中では、全然謳っていないわけなのです。国家戦略特区を取るということは、富里市だけではなくて周辺地域全体を考えなければいけないことなので、そういった意味では富里市というのは良い農業地域といいますか、JA富里市も先進的な農協でもあるので、農業の国際化というものを、成田空港を通じて輸出の5兆円に寄与するという考えを持たなければ農林水産省としては、農地転用をかけさせて自由に土地利用を図らせるということにはならないと思いますので、その部分についてはもうちょっと市として深掘りをしていかなければならないのではないかとというのがまず一点でございます。

それともうひとつあります。人材の育成が謳われていますけれども、成田空港の機能強化をすると空港の中だけで3万5千人の雇用が足りなくなるという試算があります。空港周辺全体で見ますと、7万人とその周辺の人たちや家族を含めると成田空港圏だけで、10万人の人口が増えるという試算を千葉県はしております。ですから、雇用が足りない状況になります。それを考えると、この前も言わせてもらいましたが、現状の中では、雇用を見つけるということになりますと、外国人材も含めて、雇用をいかに確保していくかということがこの地域の課題になると思います。そういった視点で、決めていかないと視点が逆じゃないのかという風に思います。長くなって申し訳ないので

すが、ぜひこの二点を改善していただきたいと思います。

事務局 次期ビジョンについて見直しをしておりますので、その辺も考慮しながら見直しを進めます。今いただいた意見を参考にしながらまとめ上げたいと思っていますので、その際はまた、委員の皆様にご協力をお願いしたいと思います。

会 長 企画課とよく連携して取り組んでください。

### 3 【議題2】

それでは「富里市観光振興アクションプランの進捗状況について」事務局から説明をお願いします。

事務局 (資料により説明)

会 長 皆様方からご意見ご質問等あればと思いますがいかがでしょうか。  
後で説明があると思いますが、事業評価シートがあって、前回から皆様に書いていただいておりますが、それが一番皆様の意見が反映されて、この場ではお話しできないことも後で言うだけなので、よろしければそちらの事業シートに書き込んで提出いただければと思いますのでよろしくお願いします。

アドバイザー YouTube で観光のPRをされているということなのですが、どのくらい回数はありますか。

事務局 西瓜、落花生、米、人参、梨の5回です。

アドバイザー 閲覧数はどのくらいかわかりますか。

事務局 お調べしてお伝えします。

アドバイザー 富里ブランドは非常に有用なところだと思います。ブランドをどう形成していくか、ブランド認知と言いますが、色々なことをや

ってって、プロモーション活動をやっているって、最終的には富里＝何とかというところまでいかなければならないと思います。今は富里＝スイカ、マラソンだと思うのですけれども、それだけではなく色々、連想する専門用語が出てくる、土地をイメージするものが出てくるような形を作っていくということだと思います。スイカの商品開発をされているのですけれども、人参とかそれからごぼうとか落花生とかも含めて色々なものを作っていくということが重要なのではないかと思います。スイカも商品開発だけじゃなく、若い人は色々ネットで見ている様なのですけれども、例えば料理のサイトがありますよね。若い女性がよく見られている。スイカを使ったこんな料理ができますよとか地元ならではの、漬け物を作っている方がいるようだったら、そういった作り方を紹介するとかいった形のものが面白いのではないかと思いますので、考えていただいたら良いのかなと思います。10代、20代はかなり若い方が見られておりますので、高校生等にSNSのフォロワーを引き上げるためにどうしたら良いか。課題を投げかけてみて回答を得てみるのも良いのではないかと思います。

事務局 先程質問のありました動画の再生回数ですが、本日時点でスイカに関しては、2, 181回、米については623回、梨については312回、人参については969回、落花生については179回となっております。

委員B 産業振興ビジョンの中では富里市の農産物等載っているのですが、要望も含めて発言させていただきませんが、令和2年度はコロナ禍で色々イベントが中止になったと言っておりましたが、YouTubeや、市長を含めての動画制作などやっていただいております。結果的にどういう反応だったか、YouTubeの再生回数が多いのだと思うのですけれども、スイカロードレースあるいはすいかまつりをやらない状況ではございますが、今はちょうどスイカの出荷のピークを迎えているところなのですけれども、市の応援のおかげで、市場出荷でのスイカの価格ですが、PRをしていただいた結果だとは言えませんが、他の産地に比べて価格は高いです。市場での引き合いが多くて足りない状況でもあります。そんなところでは、今までにない状況かと思

ます。おかげさまで、富里スイカという知名度が、例えばですが、夕張メロンと同じようにスイカの産地は富里だというイメージに日本国内のどの辺までかはわかりませんが、なったかなと感じております。もちろん先程の報告の中に、イトーヨーカドーなども応援だということとでやっていただいていることでもありますけれども、コロナで色々大変だったのでしょうけれども、それを逆に市の応援をいただいて、特に昨日はテレビでも放映され、あまりいいニュースではありませんが、スイカ泥棒が出たというところでも、今日も産直にテレビが入って取材をしていて、毎日のように富里スイカが流れることで益々知名度が上がってきているなど、特に富里スイカは、種類を問わずに富里スイカですから、新しいブランドでは黒色の種なしスイカ「ブラックジャック」の引き合いもかなり強く、毎日のように産直でも、特に今年は、空梅雨と寒暖差が大きいものですから、糖度が例年より高いので、今まで出荷した量はかなり多いですが、苦情はないです。

あとは、先程会長からも話がありましたが、農産物の輸出については、生産者からの立場から考えると、国が一生懸命押しておりますけれども、収入が高くなれば輸出も良いと思うのですけれども、輸出、輸出と言っても、当農協でも先駆けて外国に対し、商社の立場として対応しましたが、農家収入として増えるわけではなく、実際、野菜は外国の方が安い、それに引き換え、日本の野菜は諸外国と比べて高いので、海外でどのようなものが受け入れてもらえるのかといったところがあると思います。国が進めているのは特に米関係、過剰米等、それから輸入もしなければいけないそういう段取りの中で、加工した物の輸出等色々考えながらやって、今また米が若干下がっているようなところもあります、その辺も考慮に入れた中で、輸出というのも考えているのでしょうけれども、成田も輸出向けの市場ということでやっていく中では、担い手が10年を見据えた中で全国的にも減少してくる。富里も減少してくる。ここにも現れているように、スイカの生産者も若干減ってきております。ただし、畑も空き農地が出ておりますけれども、規模拡大で事業を増やしている方もいらっしゃいます。その辺でも色々支援をいただければなといったところで今、感じているところがございます。まとめませんが、現況、スイカの真っ盛りのところで今絶好調で、他にもPR、商工会の前でも撮影していて、そ

れがいつ放映されるのか情報を伝えることによって、富里のイメージ、富里の知名度が上がっていけば、スイカに限らず他の農産物等も知名度が上がって、高く売れば農家は潤えるということで、よろしくお願ひします。

委員C ブランディング上、農産物プラス岩崎家の別邸ということなのでしょうけれども、こちらは日本遺産の申請というのはする予定なのでしょうか。

事務局 日本遺産につきましては、昨年度の申請をもって、受け付けが終了しております。ただし、日本遺産に認定されながらも、上手く運用していないところがあります。その代わりになる候補地の申請を受け付けるということでエントリーをしております。

会 長 その他、よろしいでしょうか。それでは、議題3「その他」について事務局から説明をお願いします。

### 3 【議題3】

事務局 「評価シートの提出方法について」  
「今後のスケジュールについて」  
「観光・交流拠点の進捗状況について」

会 長 それでは、以上で議事を終了します。

4 その他  
なし

5 閉 会